

## 部活動の地域連携及び地域移行について

群馬県教育委員会としては、6月に総括コーディネーターを配置し、市町村や地域団体等の相談や支援、ニーズに応じた情報発信が出来る体制を整えている。7月から10月にかけて、県の担当者と共に全市町村等を訪問し、情報交換等を行った。

### 1 学校部活動の地域連携及び地域クラブ活動への移行に向けた取組状況

- 開催規模や形式は様々であるが、ほとんどの市町村が関係団体等との協議を進めている。
- 学校や地域の実態把握を進めている市町村も見られるが、実態把握の方法等で悩んでいる市町村が多い。
- 地域移行の前段階として、部活動指導員等を活用した合同部活動や拠点校方式などの、地域連携を検討している状況も見られる。

### 2 地域連携及び地域移行が進んでいる事例

- 多くの外部指導者に協力してもらい、地域移行と同じようなことを行っている。
- 学校には卓球部のみだが、地域の人達が行っているフットサルやバレーボールに、中学生が参加して多世代交流を行い、複数種目ができる環境を作っている。
- 地域の卓球クラブに中学生が参加し、高齢化した地域クラブが活性化されている。
- 学校に部はないが、地域の高校と連携して、地域移行と同じような活動をしている。
- 市町村の推進計画（案を含む）を作成しており、令和7年度末までの地域移行のビジョンをもっている。

### <今後の県の取組予定について>

- (1) 県総括コーディネーターを中心に随時市町村等の相談に対応すると共に、教育事務所単位等での相談会等を実施する。
- (2) 学校部活動の地域連携及び地域クラブ活動への移行に向けた取組状況調査を実施し、成果や課題の分析等を行う。
- (3) 学校部活動の地域連携及び地域クラブ活動への移行に向けた取組事例を事例集等として周知する。
- (4) 保護者や地域向けのリーフレット等を作成し、部活動の地域連携及び地域移行について理解を深めていく。